



HOPE

ほーぷ

2015.1

太田記念病院だより

TEL.0276-55-2200(代) FAX.0276-55-2205
〒373-8585 群馬県太田市大島町455-1



DMAT 関東ブロック 災害対策訓練

特集 冬に気を つけたい病気 **脳卒中**

CONTENTS

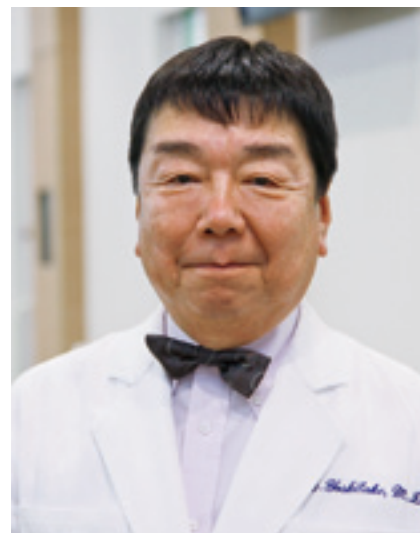
- 院長挨拶…………… 2
- 登録医紹介…………… 3
- 診療科紹介 Vol.19…………… 3
- DMAT 関東ブロック災害対策訓練…………… 6
- 栄養課だより…………… 7
- 新任医師の紹介…………… 8

診療科紹介 ～消化器内科～



■新春のご挨拶

明けましておめでとうございます。



太田記念病院 病院長
佐藤 吉壮

2015年となり、太田記念病院に移転後2年7ヶ月が経過いたしました。当院の主要課題である「医療の質の向上」につきましては、それぞれの診療科におきまして努力しております。

内科系では2014年4月に呼吸器内科医1名、神経内科医1名、総合内科医1名を、9月には消化器内科医1名を増員しており、循環器・腎臓・神経・内分泌・消化器・呼吸器・総合内科を合わせて19名の常勤となりました。内科系診療は少しずつではありますが充実しつつあります。

確実なベッドコントロール、高難度手術などに必要な機材の整備、各医師の学会および研修会参加によるスキルアップ、高度医療に対応できるスタッフの育成なども課題としております。

2014年12月1日現在の職員数は、医師93名、看護部門515名、医療技術部門123名、事務部門132名で、合計863名となっております。職員全員で地域のご要望に応えるべく努力を続けていくつもりでおります。富士重工業健康保険組合太田記念病院の理念は「思いやりの心で行う医療」であり、その基本方針は、

1. 患者様の人格と権利を尊重し、何よりも安全を重視した医療を提供します。
2. 常に医療の質の向上を目指し、救急医療の充実に努めて地域の医療に貢献します。
3. 病病・病診連携を推進し、患者様がより良い医療を受けられるように努力いたします。
4. 健康保険組合の一員として、地域住民の保健や福祉にも貢献し、信頼関係を深めるように努めます。

以上の4項目となります。

外来待ち時間の短縮などまだまだ検討する課題はありますが、一つ一つ患者様の満足が得られるよう改善をまいります。

2015年は医療を取り巻く環境はきびしい状況ですが、理念である「思いやりの心で行う医療」を念頭におき、チーム医療を推進して職員全員のベクトルを同じ方向として頑張る所存です。

本年もよろしくお願い申し上げます。



かかりつけ医で登録医 紹介コーナー file.11

当院では、地域のかかりつけ医・登録医と連携しそれぞれ役割に応じた質の高い医療を目指しています。ここでは日頃お世話になっている先生を紹介していきます。



和賀クリニック

院長 ^{わが かずお} 和賀 一雄 副院長：^{わが ともみ} 和賀 友美



診療科：内科・眼科・小児科
 住所：太田市大原町82-273
 電話：0277-20-4370
 診療時間：午前 9：00～13：00
 午後15：00～18：00

	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	×	○	○	×	×

2006年に和賀 一雄 院長の奥様(和賀 友美 副院長)の地元である群馬県に開業。「開業して8年になる。あっという間だったようにも、長かったようにも感じる。これからも地域住民の健康と子どもたちの成長を見守り、地域医療に貢献していきたい。」そう語った姿には強い信念と熱い想いを感じ取ることが出来ました。

●診療の際に心がけていることは何ですか？

当院は、生まれたばかりの赤ちゃんから高齢者まで、家族ぐるみでいらっしゃる方も多いクリニックです。常に丁寧に話を聞き、家族構成、家庭環境にも気をくばり、地域の皆様に親しまれるファミリークリニックを心がけて診療を行っています。

診療は、2名の医師(院長：内科 小児科、副院長：眼科)で連携して行っています。夫婦ですので、医師間のコミュニケーションはとても良好です。また、患者さんが医師に話しづらいことも看護師、事務職員に相談してくれることも多い。その為、患者さんと職員間でもしっかりとコミュニケーションをとることができるように気を配っています。

●今後の目標を教えてください。

この先もずっと、地域住民の健康と子どもたちの成長を見守っていきたい。その為にも自分の健康管理には気をつけています。体の管理もそうですが、心の健康にも気を使っています。休みの日には、趣味のゴルフやスキー、温泉などに行きリフレッシュするように心がけています。医師が元気でなければ、患者さんが元気になることはできませんから。

●HOPEを見ている方々へメッセージをお願いします。

守備範囲を広く、幅広い疾患に対応できる地域のホームドクターを心がけています。体調が悪くなった際にはいつでもお越しください。



Vol.19

診療科紹介

消化器内科

「早期発見により、低浸襲な内視鏡治療で完治可能な胃がん・大腸がん」

早期の胃がん・大腸がんとは胃や大腸の表面(粘膜層)から発生したがんの浸潤(根っこの深さ)が、まだ粘膜層、あるいはその一つ下の層(粘膜下層)までにとどまっている状態と定義されています。特に粘膜層にとどまるような早期がんは他の臓器への転移をおこさないで、局所(病変)を確実に切除すれば完治となるため内視鏡的な治療が勧められます。胃や大腸のがんを早期に発見するためには腹部症状が出現してから検査を受けるのではなく、症状のないうちに検診を受けることが重要です。胃がん、大腸がんは対策型検診の対象となっており40歳以上の方は無料(あるいは低料金)で受けることができます。

当科では、発見されたがんを最新の内視鏡機器を用いて範囲や深達度(浸潤の深さ)を正確に診断し、最適な治療法をご提案いたします。がんの深達度が浅く内視鏡治療が最適と判断した場合には、その方法や危険性や、起こりうる偶発症を説明し、同意を得たうえで治療を行います。内視鏡的粘膜下層剥離術(ESD)は高度な治療法ですが、大きな病変に対しても一括切除が可能な治療法で、当科でも積極的に行っています。



おお たけ よう すけ
 部長 大竹 陽介

日本消化器内視鏡学会指導医
 日本消化管学会胃腸科指導医
 日本消化器病学会専門医
 日本内科学会認定内科医

かわ かみ とも たか
 医長 川上 知孝

日本消化器内視鏡学会専門医
 日本消化器病学会専門医
 日本内科学会認定内科医
 日本がん治療認定医機構認定医
 日本医師会認定産業医

「冬に気をつけたい病気～脳卒中～」

脳神経外科 主任部長 矢尾板 裕之やおいた ひろゆき

脳卒中は、寝たきりになる最大の要因です。また、日本人の死因の第4位の病気でもあります(平成25年度調査)。脳卒中とはどのような病気なのか？そしてなぜ冬場に脳卒中が発症しやすいのか。

今回の特集では、その理由を説明していきたいと思ひます。

《脳卒中とは？》

脳卒中にはいくつかの種類がありますが、大きくは脳の血管がつまる「脳梗塞(のうこうそく)」と、脳の血管が破れて出血する「脳出血」や「くも膜下出血」に分けられます。



脳梗塞

脳の血管がつまったり、狭くなったりして血流が悪くなります。

脳血栓症

脳の比較的太い血管が動脈硬化によって狭くなり、さらに血のかたまりによって少しずつつまります。あるいは高血圧が原因で脳の細い血管が変性して、血管がつまります。

脳塞栓症

脳の血管に、心臓などでできた血のかたまりが流れてきて血管をふさぎます。

一過性脳虚血発作

一時的に脳の血管がつまりますが、すぐに血流が再開します。脳梗塞の前ぶれとして現れることがあります。

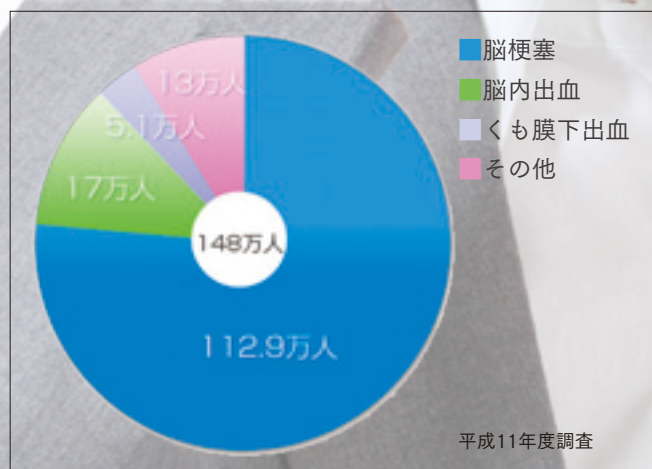
脳出血

脳の中の細かい血管が破れて出血します。

くも膜下出血

脳の表面の大きな血管にできたコブが破れてくも膜の下に出血します。

脳卒中の患者のうち日本では4分の3を「脳梗塞」が占めています。(下図参照)



脳卒中の患者数は現在約150万人といわれ、毎年25万人以上が新たに発症していると推測されています。高齢者の激増や、糖尿病、高脂血症などの生活習慣病の増加により、脳卒中に患者は2020年には300万人を超えることが予想されています。

《脳卒中の初期症状は？》

脳卒中における代表的な初期症状には以下のような症状があげられます。

- ①片方の手足がしびれる
- ②急に手足から力がぬける
- ③片足を引きずっているといわれる
- ④ものにつまづきやすい
- ⑤フラフラしてまっすぐに歩けない
- ⑥片方の目にカーテンがかかったように、一時的にものが見えなくなる
- ⑦急にめまいがするようになった
- ⑧ものが二重に見える
- ⑨言葉が出てこない、理解できない

《冬場に多い脳卒中》

脳卒中は冬場にかかりやすい病気です。発症のピークは2月で、脳卒中による死亡も冬に多いと言われています。気温が下がることで抹消血管が収縮し血圧が高くなります。また屋内と屋外などの温度差による急激な血圧の変動で、脳の血管に負担がかかり、脳卒中のリスクが高まります。室温が4℃下がると脳卒中死亡の危険が5%増えると言われています。

《脳卒中を予防するためには？》

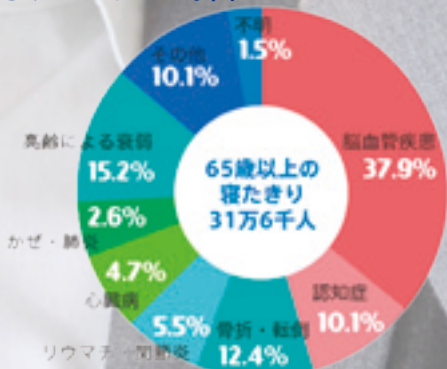
まずは規則正しい生活を過ごすことが大切です。高血圧や糖尿病にならない為に、塩分の取りすぎや、栄養の偏りに気をつける。適度な運動をし、ストレスを溜めない。深酒をせず、喫煙を減らすなどです。

冬場に気をつけることは、なるべく温かい環境で過ごすことです。入浴の際には、脱衣所を温めておくことも大切でしょう。急に熱いお湯に入ることなく、ぬるめのお湯にゆったりとつかり、緊張をとるようにしましょう。また外に出る場合は防寒をすることはもちろん、ある程度の準備体操をしてから外出することも大切でしょう。脱水も危険です。温かい環境で過ごす上で、室内で汗をかいて脱水になっていることもあります。水分補給には気をつけてください。

脳卒中の治療の遅れは命にかかわります。また治療開始が早ければ後遺症を残さない可能性が高くなります。突然片側の手足が動かない、言葉が出ないなどの症状が出たら、迅速に救急車を呼んでください。早期受診をするように心がけましょう。

また「寝たきりになる原因」の3割近くが脳卒中などの脳血管疾患です。(下図参照)

寝たきりとなる主な原因



厚生労働省大臣官房統計情報部編：平成12年グラフで見る世帯の状況—国民生活期初調査(平成10年、11年)の結果から、58,2000より改変

脳卒中における危険因子は高血圧や糖尿病、高脂血症、喫煙、動脈硬化、不整脈、多量飲酒などがあげられます。

DMAT 関東ブロック 災害対策訓練



DMATとは…災害派遣医療チームのこと。Disaster Medical Assistance Teamの略で、医師、看護師、業務調整員(医師・看護師以外の医療職及び事務職員)で構成され、大規模災害や大事故などの現場に、急性期(約48時間以内)に活動できる機動性を持った、専門的な訓練を受けた医療チームです。



2014年11月28・29日の2日間にわたり、DMAT関東ブロック災害対策訓練が行われました。



日本DMAT隊員
救命救急センター
部長 **秋枝 一基**

今回の訓練では、埼玉県から群馬県にかけて実在する、関東平野北西縁断層帯を震源とした大規模地震により、群馬県全域が被災した想定のもと行われました。関東全域から60隊以上のDMATが群馬に集結し、当院は群馬県東部のDMAT参集拠点および活動拠点病院として多数の傷病者を受け入れる訓練を行いました。

多くのDMAT隊員の協力のもと、県が設定した訓練目標も達成し、大変有意義な訓練となりました。

今後も院内の災害訓練や直近の災害拠点病院である館林厚生病院との合同訓練を毎年開催し、有事の際に速やかに活動できるように訓練を続けていく予定です。

訓練の際は、来院される皆様にご迷惑をおかけするかと存じますが、何卒ご協力、ご理解のほどよろしくお願い申し上げます。



日本DMAT隊員
救命救急センター
医長 **飯塚 進一**

訓練当日、各DMATチームの参集拠点、東毛地区の災害拠点病院になった当院には、20隊以上のDMATが参集し模擬患者をもとに様々な救護活動の訓練が行われました。私は災害拠点本部で病院内外の統括を行いました。現場の混乱は予想以上であり災害時の統括の難しさを痛感いたしました。今回の経験をもとに、災害時により的確な行動が出来るよう努めていきたいと思っております。非常に有意義な訓練であったことをご報告させていただくとともに、お手伝いいただいた多数の関係者にこの場を借りてお礼を申し上げます。





日本DMAT隊員

医事課 松浦直太

訓練では実際の災害を想定し関東各県のDMATが当院へ参集し、

多数傷病者が訪

れた際の医療活動・院内本部活動・DMAT本部活動などを行いました。

近年地震や噴火等の災害が身近で発生している現状から考えますと、毎年院内災害対策訓練を実施しておりますが関東各県のDMATチームとの訓練は、当院におきましても大変有意義な訓練となりました。地域住民の皆様の命を守ることが当院の役割となりま

すので、今後益々災害に対して意識を高めていきたいと考えております。



栄養課だより

管理栄養士 石山 友美



若々しい脳を保つために ~ボケを予防する食習慣~

長寿時代を元気に過ごすためには、体の健康に加えて、脳の若さを維持することが大切です。脳の老化予防に有効な食べ方や食材を知り、日々の食卓に取り入れましょう！



Point 1 和食の良さを見直し、 食べ過ぎを防ぐ

洋食のような高カロリー、高脂肪食はアルツハイマー病の原因となる脳のシミ(老人斑)を増やすことがわかっています。また、私たちの体の中には「長寿遺伝子」と呼ばれる「若返りの遺伝子」が存在し、これは腹7分目、もしくは腹6分目で活性化されると言われています。



Point 2 よく噛んでゆっくり 食べましょう

よく噛むことで脳の血流がアップします。一口30回噛むことを目標にしましょう。



Point 3 青魚を食べる習慣を つくりましょう

あじ、さんま、いわし、さばなどの青魚には、脳に良いと言われているDHAやEPAが多く含まれています。ある研究では、魚をほとんど食べない人は、魚を毎日食べる人に比べてアルツハイマー型認知症になる確率が5倍高くなるとも言われています。



Point 4 野菜・果物を しっかり摂りましょう

野菜や果物には、脳の老化防止に有効な抗酸化ビタミンやポリフェノールを多く含みます。ポリフェノールは植物の色素や苦味成分のこと。バランスよく食べるためには、赤、緑、黄、白、紫、茶、黒の7色をいつも食卓に揃えましょう。彩り豊かな食事は、栄養価の高い食事です。

赤…トマト、赤パプリカ、大豆、いちご、りんご等



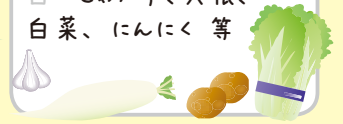
緑…ブロッコリー、ピーマン、ほうれん草、キャベツ等



黄…人参、さつまいも、南瓜、オレンジ、パイナップル等



白…じゃがいも、大根、白菜、にんにく等



紫…なす、紫キャベツ、紫玉葱、ぶどう等



黒…黒豆、黒ごま、ひじき、海藻等



茶…ごぼう、納豆、きのこ、くるみ等



太田記念病院 ふれあいフェア2014

11月15日(土)に太田記念病院ふれあいフェア2014を実施しました。
例年以上に多く、500名を超える方にご参加頂きました。

今年はオープニングイベントとして、太田市立商業高等学校の吹奏楽部の皆様に演奏をして頂き、その他にも救急車・消防車の展示、野菜の直売、各種模擬店など規模を拡大して実施致しました。

展示や体験コーナーも好評で、沢山の笑顔が溢れ、地域の方々と病院が触れ合いながら交流できるイベントでした。また来年も実施していきたいと考えておりますので、是非ご参加ください。



平成27年4月より、休日及び夜間救急外来で院内トリアージを開始します！

近年、救急外来受診者の増加、コンビニ受診、患者の専門志向性、救急病院や救急担当医の減少などの影響により、救急医療の崩壊が危惧されています。そこで、医療機関における夜間等の救命救急センターでの円滑な診療のために、当院でも平成27年4月より“院内トリアージ”を開始します。

トリアージとは患者様の緊急度、重症度を判定することで、診察に先立ち看護師によるトリアージを実施します。トリアージの結果、緊急性や重症度が高いと判断された方の診察を優先して行いますので、診察の順番が前後する場合がございますが、皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

◎平日の夜間や休日等の診療時間外で比較的症状の軽い方は、太田市医師会で運営している【太田市平日夜間急病診療所】や太田市で提供している【休日当番医】をご利用ください。

◎診療時間外にお子さまの具合が悪くなった時には【群馬こども救急電話相談(#8000番)】にて相談に応じております。

また【こどもの救急ホームページ(<http://kodomo-qq.jp/>)】では、具体的な症状をチェックボックスで選ぶと、お子さまの症状にあわせた対処方法が表示されるようになっておりますので、受診する際の判断の目安としてご活用ください。

◎診療時間外に来院される際は、必ず事前に電話をしてからお越しください。

平日の夜間診療はこちらへ

太田市平日夜間急病診療所

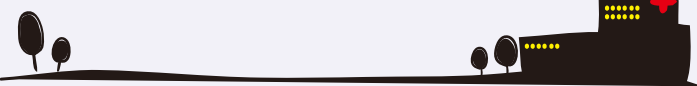
電話：0276-60-3099

住所：太田市飯田町818 太田市保健センター1階

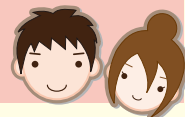
診療日：月・火・水・木・金・土

※日・祝日・年末年始は休診となります

受付時間：午後6時45分～午後9時45分



新任医師のご紹介



整形外科

ふるごおり ひろゆき
古郡 宏行

2014年12月1日入職

左記の方が新しく着任いたしました。これからも皆様の温かいご支援とご協力をお願いいたします。



富士重工業健康保険組合
太田記念病院

〒373-8585 群馬県太田市大島町455-1
TEL.0276-55-2200(代)
FAX.0276-55-2205

ほーぷ No.38

ホームページアドレス
<http://www.ota-hosp.or.jp>



フェイスブックアドレス
<http://www.facebook.com/otahosp>

